

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当するエリアは、相模鉄道線の線路沿いとなる地域で、駅に近いエリアでは比較的集合住宅も多いが、線路から離れるにつれ、持ち家率が高い。高齢化率は共に横浜市を上回っている。特に東野台や相沢6丁目等のエリア北部では、買い物や移動手段など高齢者の生活にとって障壁となるものも多い。
 地域活動は活発なエリアでもあり、多くの生活支援ボランティア団体等が日々活動しています。こうした地域活動を住民全体が共有し、その思いに応じた形で活動へ参加ができる地域を目指し、活動団体間の連携推進や地域活動の利用促進を進めます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	サロン代表者による交流会を開催します。個々のサロンが活動に関する情報交換を行うだけでなく、参加者の抱える個別課題から抽出された地域課題を共有できる場として機能するよう支援します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	小地域(自治会等)を対象に、民生児童委員と地域ケアプラザが、個別のケースに限らず、地域の状況等情報交換会を実施し、地域課題を共有します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コロナ禍で、リモートワークなどで在宅の機会が多くなり、父親の育児機会が増えた一方、男性の育児支援が必要になってきています。父子事業実施し、父子で集い子育てや父親同士の交流の場を作ります。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	居宅介護支援事業所とケアマネジャーとインフォーマル活動団体の交流会を開催します。相互の活動内容や業務内容・ケアマネジメントに対する認識の共有を図り、連携を深めます。 また、生活支援ボランティアの会議に参加し、現状の課題共有を行うとともに、必要に応じてケアマネジャーとの情報交換(カンファレンス)の場を設定します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	毎月の5職種会議において、地域活動への訪問を計画・共有することで、情報の把握に努めます。また、介護予防の活動として、元気づくりステーション創出の可能性を探ります。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

新型コロナの影響がありながらも、少しずつ地域活動の再開や父子講座などの新規事業のスタートの支援が出来ました。また、新たな取り組みとして、民生児童委員(以下民生委員)定例会において、一年を通し、情報交換会を実施しました。そこで得られた情報をマップに落とし込み、民生委員と共有するほか、これまで認識していなかった高齢者の外出先の把握や民生委員の活動の中での不安解消にもつながっていることが分かりました。今後の活動に反映していきます。
 子育て支援拠点や児童家庭支援センターと協力し、学齢期対象の講座や未就学児の父子講座を実施することができました。講座で父子の居場所のニーズを把握できたので、引続き子育て支援拠点と協力し、新たな居場所事業の検討をしていきます。

区からのコメント

コロナ禍という制限された状況下で、新たに民生委員との情報交換会を毎月実施し、地域情報の把握や民生委員との良好な関係構築につながることができました。情報交換会で得られた情報は今後の地域支援にも生かしていただきたいと思います。せやまる・ふれあい館のメリットを活かし地域子育て拠点と連携し、父子講座を実施したことで、父親との接点をつくったり、地域のニーズを把握できたと思います。今後も、これまでアプローチできなかった人が参加しやすい取組ができるよう関係団体との連携を期待します。また、区と5包括で共催した介護予防ケアマネジメント研修では、事務局として企画・準備・進行等を担当し、事前課題の設定やグループワークでの意見交換を行い充実した内容で実施できました。今後も、ケアマネジャーのスキルアップを支援し、利用者が自立した日常生活を送ることを目指したケアマネジメントができるよう取り組んでいただきたいと思います。対面での交流が難しい中、書面によるやり取りでの不足をヒアリングで補ったり、対面で会話をしながらチラシの配架依頼を行うなど、コミュニケーションの方法を工夫することで円滑な事業推進につなげることができたと思います。引き続き、コロナ禍での社会情勢を踏まえた地域活動支援をお願いします。

令和4年度二ツ橋第二地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域ケアプラザは公的な施設であるという意識を常に持ち、地域住民や利用者の目線に立って業務に当たります。公正・中立の確保のため、日々のミーティング等の中で情報提供の内容等を確認します。	立場等に関わらず、すべての職員が法人の定める方針に基づいた共通の認識のもと、コンプライアンスを順守し日々の業務に従事します。このためにコンプライアンスや個人情報保護をテーマとした内部研修を定期的に行い、共通した意識醸成と最新の知識の更新を行います。
実績	公正・中立性の視点を置き、地域住民や利用者へ情報の提供を行いました。また、選択できるよう、複数の事業所を提案すると共に、ご自身で決定できるよう支援を行いました。	常勤・非常勤含む全体会議にて、コンプライアンス、個人情報の研修を実施しました。特に個人情報保護については、毎日ミーティングにて、注意喚起を行い、漏洩事故の発生を防ぐことができました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護保険法の関係法令に従い、当該担当地域内に居住する利用者に対し、可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活が営めるよう支援します。	介護保険法の目的に添い、利用者が可能な限り居宅で自立した生活が営めるよう支援をし、利用者とその家族の身体的、精神的負担が軽減できるようケアプランを作成します。
利用料金・実費負担	利用者の負担金はありません。 介護保険料滞納等の場合、介護報酬10割負担のため以下の利用料金になります。 ＜基本額＞ 要支援1:4,870円 要支援2:4,870円 介護予防ケアマネジメント費(C・初回):4,870円 ＜加算額＞ 初回加算:3,336円(初回月のみ) 介護予防小規模多機能型居宅介護事業所連携加算:3,336円	利用者の負担金はありません。 担当者が、サービス提供地域をこえる地域に訪問・出張する必要がある場合には、その利用した公共交通機関の運賃実費の負担をお願いする場合があります。 ＜基本額＞ ・要介護1・要介護2:11,965円 ・要介護3・要介護4・要介護5:15,545円 ＜加算額＞ ・居宅支援初回加算:3,336円(初回月のみ) ・特定事業所加算Ⅲ:3,336円 ・入院時情報連携加算Ⅰ加算:2,224円 ・入院時情報連携加算Ⅱ加算:1,112円 ・退院・退所加算(カンファレンス参加無): 5,004円(連携1回)、6,672円(連携2回) ・退院・退所加算(カンファレンス参加有): 6,672円(連携1回)、8,340円(連携2回)、 10,008円(連携3回) ・通院時情報連携加算:556円 ・緊急時等カンファレンス加算:2,224円 ・ターミナルマネジメント加算:4,448円
職員体制	○管理者1名(常勤兼務) ○主任介護支援専門員1名(常勤兼務) ○保健師1名(常勤兼務) ○社会福祉士2名(常勤兼務1名、非常勤専従1名) ○介護支援専門員1名(非常勤専従)	○管理者 1名(常勤兼務) ○介護支援専門員 5名(常勤兼務2名、 常勤専従1名、非常勤専従2名)
契約者数	222	55

令和4年度「横浜市ニッ橋第二地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,378,996	1,357,037	22,736,033	22,736,033	0	横浜市より修繕・ICT整・サニタリーボックス・電気代差額支援を含む)
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)	0		0		0	
横浜市による運営支援	0	375,000	375,000	375,000	0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	179,475		179,475	179,475	0	
収入合計	21,558,471	1,732,037	23,290,508	23,290,508	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,205,996	0	12,205,996	14,456,372	△ 2,250,376	
本俸	9,738,000		9,738,000	12,576,325	△ 2,838,325	職員俸給
社会保険料	668,000		668,000	699,558	△ 31,558	法定福利費
手当計	1,214,000		1,214,000	1,172,710	41,290	職員諸手当・通勤手当
健康診断費	11,000		11,000	0	11,000	福利厚生費
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	7,125	△ 1,125	
退職給付引当金繰入額	568,996		568,996	0	568,996	
その他	0		0	654	△ 654	
事務費	2,020,000	0	2,020,000	670,467	1,349,533	
旅費	15,000		15,000	16,607	△ 1,607	
消耗品費	713,000		713,000	337,085	375,915	消耗品費・事務消耗品
会議随費	0		0	0	0	
印刷製本費	46,000		46,000	21,899	24,101	
通信費	486,000		486,000	55,757	430,243	通信運搬費
使用料及び賃借料	27,000	0	27,000	0	27,000	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	27,000		27,000	0	27,000	業務委託費・保守料
備品購入費	250,000		250,000	0	250,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	14,000		14,000	8,434	5,566	保険費
職員等研修費	10,000		10,000	8,932	1,068	研修研究費
振込手数料	0		0	27,650	△ 27,650	
リース料	273,000		273,000	75,082	197,918	賃借料
手数料	4,000		4,000	5,301	△ 1,301	手数料
地域協力費	15,000		15,000	1,500	13,500	渉外費
その他	167,000		167,000	112,220	54,780	広報費・雑支出・諸会費
事業費	3,985,475	0	3,985,475	108,295	3,877,180	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	510,000		510,000	108,295	401,705	諸謝金・教材費
その他	3,475,475		3,475,475		3,475,475	
ICT整備費 (追加)	0	200,000	200,000	208,780	△ 8,780	
ICT整備費 (追加)		200,000	200,000	208,780	△ 8,780	
オンライン相談機器整備費 (追加)	0	0	0	0	0	
オンライン相談機器整備費 (追加) (モデル実施対象施設)						
サニタリーボックス (追加)	0	10,000	10,000	10,000	0	
サニタリーボックス		10,000	10,000	10,000	0	サニタリーボックス
管理費	4,893,000	0	4,893,000	4,092,977	800,023	
光熱水費	1,116,000		1,116,000	1,867,763	△ 751,763	
清掃費	3,777,000		3,777,000	1,165,019	2,611,981	
機械整備費	0		0	164,663	△ 164,663	
設備保全費	0	0	0	697,450	△ 697,450	
空調衛生設備保守	0		0	79,837	△ 79,837	
消防設備保守	0		0	185,732	△ 185,732	
電気設備保守	0		0	60,604	△ 60,604	
害虫駆除清掃保守	0		0	49,898	△ 49,898	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	0		0	321,379	△ 321,379	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	198,082	△ 198,082	
修繕費	474,000		474,000	298,973	175,027	
公租公課	1,234,000	0	1,234,000	0	1,234,000	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,234,000		1,234,000	0	1,234,000	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	24,812,471	210,000	25,022,471	19,845,864	5,176,607	
差引	△ 3,254,000	1,522,037	△ 1,731,963	3,444,644	△ 5,176,607	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	510,000	0	510,000	108,295	401,705
自主事業 収支	△ 510,000	0	△ 510,000	△ 108,295	△ 401,705

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大目内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「横浜市ニツ橋第二地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,371,000		25,371,000	25,371,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	0	0	
横浜市による運営支援	0	0	0	0	0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	4,428,625		4,428,625		4,428,625	
収入合計	35,755,625	0	35,755,625	31,327,000	4,428,625	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,893,000	0	27,893,000	20,974,186	6,918,814	
本俸	15,692,000		15,692,000	11,651,251	4,040,749	職員俸給
社会保険料	3,518,000		3,518,000	2,434,827	1,083,173	法定福利費
手当計	7,809,000		7,809,000	6,368,874	1,440,126	職員諸手当・通勤手当
健康診断費	42,000		42,000	0	42,000	福利厚生費
勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000	23,375	625	
退職給付引当金繰入額	808,000		808,000	493,900	314,100	
その他	0		0	1,959	△ 1,959	
事務費	944,000	0	944,000	189,104	754,896	
旅費	38,000		38,000	26,430	11,570	
消耗品費	117,000		117,000	23,867	93,133	
会議ठी費	8,000		8,000	0	8,000	
印刷製本費	13,000		13,000	11,642	1,358	
通信費	164,000		164,000	37,102	126,898	通信運搬費
使用料及び賃借料	8,000	0	8,000	0	8,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	8,000		8,000	0	8,000	
備品購入費	150,000		150,000	0	150,000	業務委託費・保守料
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	46,000		46,000	2,241	43,759	保険料
職員等研修費	20,000		20,000	20,286	△ 286	研修研究費
振込手数料	0		0	7,350	△ 7,350	
リース料	339,000		339,000	19,958	319,042	賃借(事業・事務)
手数料	0		0	1,409	△ 1,409	手数料
地域協力費	0		0	0	0	
その他	41,000		41,000	38,819	2,181	
事業費	2,062,625	0	2,062,625	626,838	1,435,787	
協力医	630,000		630,000	483,000	147,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,058,625		1,058,625	18,020	1,040,605	諸謝金
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	100,640	53,360	諸謝金
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	220,000		220,000	25,178	194,822	資料
その他	0		0	0	0	
管理費	1,159,000	0	1,159,000	1,112,791	46,209	
光熱水費	228,000		228,000	496,493	△ 268,493	
清掃費	931,000		931,000	309,687	621,313	
機械警備費	0		0	43,771	△ 43,771	
設備保全費	0	0	0	185,393	△ 185,393	
空調衛生設備保守	0		0	21,222	△ 21,222	
消防設備保守	0		0	49,371	△ 49,371	
電気設備保守	0		0	16,109	△ 16,109	
害虫駆除清掃保守	0		0	13,264	△ 13,264	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	0		0	85,427	△ 85,427	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	77,447	△ 77,447	
修繕費	126,000		126,000	79,472	46,528	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	32,184,625	0	32,184,625	22,982,391	9,202,234	
差引	3,571,000	0	3,571,000	8,344,609	△ 4,773,609	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,432,625	0	1,432,625	143,838	1,288,787	
自主事業 収支	△ 1,432,625	0	△ 1,432,625	△ 143,838	△ 1,288,787	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名：横浜市二ツ橋第二地域ケアプラザ

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位：千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,456	6,629	-173	21,080	12,024	9,056
	その他	6,428	6,215	213	1,373	648	725
	介護予防ケアマネジメント費	6,428	6,215	213	0	0	0
	事業・負担金収入	0		0	1,373	648	725
	その他	0		0	0		0
	収入合計(A)	12,884	12,844	40	22,453	12,672	9,781
支出	人件費	4,466	4,306	160	18,664	16,099	2,565
	事務費	0	5	0	91	278	-187
	事業費	106	85	21	713	1,823	-1,110
	管理費	0		0	0	0	0
	その他	8,532	7,630	902	0	0	0
	介護予防プラン委託料	8,532	7,630	902	0		0
	その他			0	0		0
支出合計(B)	13,104	12,026	1,083	19,468	18,200	1,268	
収支 (A) - (B)		-220	818	-1,043	2,985	-5,528	8,513

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	せやまる・ふれあい祭り	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	せやまる・ふれあい館6館共催のお祭り。ケアプラザでは、地区内で活動されているボランティアや貸館登録団体の交流・発表の場を目的とする。	5:地域		12月3日開催。 今年度ケアプラザは会場の貸出市という形で協力。	1	297
2	貸館登録利用団体交流会	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用登録団体を対象に、団体同士の交流やケアプラザからの伝達事項を行う場とする。	5:地域		夜間予約方法変更等の説明、団体同士が交流し、他の活動に関心が持てる内容とする。 2月18日、21日開催。	2	33
3	広報紙「ふれあい通信」の発行	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ事業や地域活動の取組に関する情報等を地域に向けて発信する。より多くの方が目にする事ができるよう、掲示・配架の範囲やの拡大やHP等の活用を行う。	5:地域		年4回発行。(7月、11月、1月、3月)	4	6000
4	みーとすまいる	平成24年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	三ツ境養護学校に通う重度心身障害児を対象とした余暇支援プログラム。親・子・ボランティアが交互にふれあい支え合うコミュニティ作りと、障害支援ボランティアの育成を目的とする。	2:障害児・者	3.5	6月4日コンサートを企画するも申込みなしのため中止。 12月20日福祉避難訓練実施。 →サービス充実によるニーズの変化に伴い本事業終了。	1	19
5	親子でぎゅーっとスキッキング	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	保育園・地域子育て支援拠点との共催事業。親子遊びの講座を通じ、地域の親子が保育園などの子育て支援施設を気軽に利用・相談できる施設となることを図る。	3:養育者及び乳幼児		保育園が講師となって、親子のふれあい遊びを行う。	1	10
6	せやまるギャラリー	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	せやまる・ふれあい館1階廊下沿いの壁面を、作品展示スペース地域の皆様にご利用いただき、創作意欲の増進や同じ趣味を持つ仲間作りのきっかけとする。	5:地域		通年、個人や団体等での展示を希望を募る。	6	30
7	父子事業	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	在宅の機会が多くなったことで父親の育児機会が増え、父親への育児支援が必要となっている。父子で集い子育てを共有する。	5:地域	4	子育て支援拠点の休日に実施。(9/25、10/23、11/13)	3	59
8	認知症サポーター養成講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症を正しく理解し、認知症になっても暖かく見守る応援者を地域に増やすための後方支援としての事業。地区のキャラバン隊と共に企画実施する。	1:高齢者		通年で、地域住民や金融機関、郵便局等に働きかけて実施を考えている。令和4年9月には、ニッ橋第二地域ケアプラザで実施予定。	1	20
9	認知症ミニ講座	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の医療関係者が認知症について地域住民に対して講演し、認知症への正しい理解を促進する。	1:高齢者	5	認知症に詳しい医療関係者(区在宅医療相談室を想定)による講演会を実施。年1回実施(会場:ニッ橋第二地域ケアプラザ)	0	0
10	介護者のつらい「ふれあい」	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	元気に介護が続けられるよう、介護者どうしをつなぐ交流の場を提供する。	1:高齢者	5	年4回程度、介護当事者やその家族の座談会を軸としておこなう。	1	23
11	権利擁護事業「元気なうちから老いじたく」	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護講座により、これからの人生をその人らしく生きるためのきっかけ作りや終活を考えるためのヒントとなる講座を行う。	1:高齢者	5	区社協と共催。講座と合わせて、個別相談にも応じる。エンディングノート、終活、消費者被害などのテーマで年4回実施。	2	46
12	「最期を住み慣れた家で迎えるために」	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民への在宅医療相談室の周知と共に、在宅での看取りについてどのような支援を受けられるかなどを聞き、在宅での看取りを選択肢の一つとする。	5:地域		ACPや在宅医療相談室の周知。 年1回の実施予定。	1	21
13	事例検討会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーの質の向上を図り、ケアマネジャー同士の連携支援を行う。	6:事業者		事業所、数か所との事例検討会の開催。 年に1回以上実施予定。	0	0
14	GOGO健康講座(相沢地区)	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民が介護予防の知識とその方法を学び、心身の健康を維持し、意欲的な生活が送れるよう栄養講座・ロコモ、口腔講座を実施。	1:高齢者		栄養改善/ロコモ予防/口腔講座 連続講座(瀬谷福祉ホーム)	2	14
15	GOGO健康講座(瀬谷第四地区)	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民が介護予防の知識とその方法を学び、心身の健康を維持し、意欲的な生活が送れるよう栄養講座・ロコモ、口腔講座を実施。	1:高齢者		栄養改善/ロコモ予防/口腔講座 連続講座(瀬谷福祉ホーム)	0	0
16	GOGO健康講座(相沢原団地)	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民が介護予防の知識とその方法を学び、心身の健康を維持し、意欲的な生活が送れるよう栄養講座・ロコモ、口腔講座を実施。	1:高齢者		栄養改善/ロコモ予防/口腔講座 連続講座(瀬谷福祉ホーム)	2	14

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	尿モレ予防講座	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	尿漏れやその心配から外出や交流しづらい高齢者を対象に、その状態を解消する知識や体操を学ぶ機会とする。	1：高齢者		尿漏れ講座/尿もれ予防骨盤底筋体操（ユニ・チャーム）	2	26
18	体力測定会（相沢地区）	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	体力測定を行い、現在の自分の身体状態を振り返る機会とする。今後自分自身の介護予防や認知症予防のための体操を学び、継続して行う。	1：高齢者		体力測定会/介護予防体操（横浜市スポーツ協会）	1	8
19	体力測定会（瀬谷第四地区）	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	体力測定を行い、現在の自分の身体状態を振り返る機会とする。今後自分自身の介護予防や認知症予防のための体操を学び、継続して行う。	1：高齢者		体力測定会/介護予防体操（横浜市スポーツ協会）	0	0
20	体力測定会（相沢原団地）	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	体力測定を行い、現在の自分の身体状態を振り返る機会とする。今後自分自身の介護予防や認知症予防のための体操を学び、継続して行う。	1：高齢者		体力測定会/介護予防体操（横浜市スポーツ協会）	1	7
21	健康サポートボランティア講座（二ツ橋CPと共催）	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民の健康づくりと、介護予防に資することを目的に、介護予防を推進する人材発掘講座を実施。ボランティアグループ「虹の架け橋」との共催により、メンバーの自主性を高め、併せて人材育成を行う。	1：高齢者		ボランティアグループ「虹の架け橋」と二ツ橋地域ケアプラザとの共催で行い、メンバーの自主性を高めるとともに、人材育成を行う。6～7月にかけ、二ツ橋第二地域ケアプラザ及び二ツ橋地域ケアプラザを会場に実施。	2	30
22	協力医講演会	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民にとって関心の高い「コロナウイルスやその感染防止、ワクチン」の話題と共に、「くすりの上手な付き合い方」「病院とクリニックの使い分け」など、患者にとってためになる講座をめざす。	1：高齢者		年1回実施。ケアプラザの協力医による講演会。併せて、ケアプラザで行われている無料の医療相談会や在宅医療相談室などの情報提供を行う。	0	0
23	地域サロン情報交換会	令和3年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	サロンを開催する団体が団体同士でつながることで、情報交換や悩みの共有を行いながら発展することを目的とする。	5：地域		書面による開催を予定。	0	0
24	障害への理解啓発・権利擁護講座	令和元年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	障害のある方（8050問題の家族等）が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域住民を対象に障害への理解や制度の相談窓口がどこにあるかなどの情報提供を行う。	5：地域	1,2,6	地域活動の担い手やケアマネジャー、サービス事業者（訪問介護など）にも周知する。	1	22
25	インフォーマルとケアマネジャーとの交流会	令和3年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	ケアマネジャーが地域資源を有効に活用できるように交流の機会を持ち、意見交換を行う。少人数で行うことにより、密な話しができ、理解を深める。	6：事業者		ケアマネジャーとインフォーマルサービス団体との意見交換を開催。居宅介護支援事業所を変え年3回実施予定。	0	0
26	ボランティアスキルアップ講座	令和3年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	感染対策と両立した新たな地域活動のヒントを学ぶ講座を実施し、地域のボランティアのスキルアップに寄与する（介護予防人材育成事業）	1：高齢者	5	12月頃実施予定。地域の住民活動の研究をしている専門家を呼び、講座とワークショップをおこなう。今年度は次世代育成をテーマとして予定。	0	0